



# iPad Air 2 環境報告書



発表日  
2014年10月16日

## Appleと環境

Appleは、私たちの事業の環境パフォーマンス向上は製品から始まると考えています。製品ライフサイクル全体での慎重な環境管理には、製造に使用する材料の品質と種類の管理、エネルギー効率の向上、リサイクル効率を高める製品設計が含まれます。この報告書では、気候変動、エネルギー効率、材料効率、使用制限物質に関連したiPad Air 2の環境パフォーマンスについて詳しく説明します<sup>1</sup>。

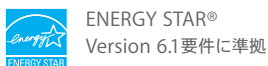
## 気候変動

温室効果ガスの排出は、地球の陸地、海水、大気の世界平均温度に影響を与えます。Appleの温室効果ガス排出量のほとんどは、製品の製造、輸送、使用、リサイクルによって発生します。Appleは、材料効率とエネルギー効率に関する厳密な設計目標の設定により、温室効果ガス排出量を最小限に抑えるための努力をしています。下のグラフは、iPad Air 2のライフサイクル全体における温室効果ガス予想排出量を示しています。

## 環境への配慮

環境への負荷を軽減できるよう、iPad Air 2には以下のような特長を持たせました。

- ディスプレイのガラスにヒ素不使用
- LEDバックライトディスプレイに水銀不使用
- BFR (臭素系難燃剤) 不使用
- PVC (ポリ塩化ビニル) 不使用
- ベリリウム不使用
- リサイクルできるアルミニウムボディ
- スピーカーエンクロージャに再生プラスチックを35パーセント使用

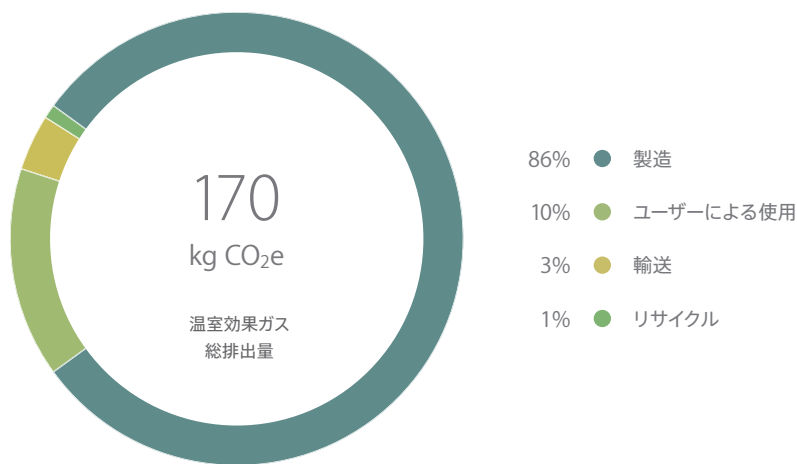


ENERGY STAR®  
Version 6.1要件に準拠



EPEAT Gold認定を取得<sup>2</sup>

## iPad Air 2 (Wi-Fi + Cellularモデル)の温室効果ガス排出量





## エネルギー効率

iPad Air 2では、賢い方法で電力消費を管理する、電力効率の高いコンポーネントとソフトウェアを使っています。さらに、iPad Air 2は、コンピュータのENERGY STARプログラム要件Version 6.1の最も厳しい条件を十分に満たしています。下の表は、様々な使用モードでのiPad Air 2の電力消費量をまとめたものです。

### バッテリーの化学的性質

- ・ リチウムイオンポリマー、27.6Whr
- ・ 鉛、カドミウム、水銀を不使用

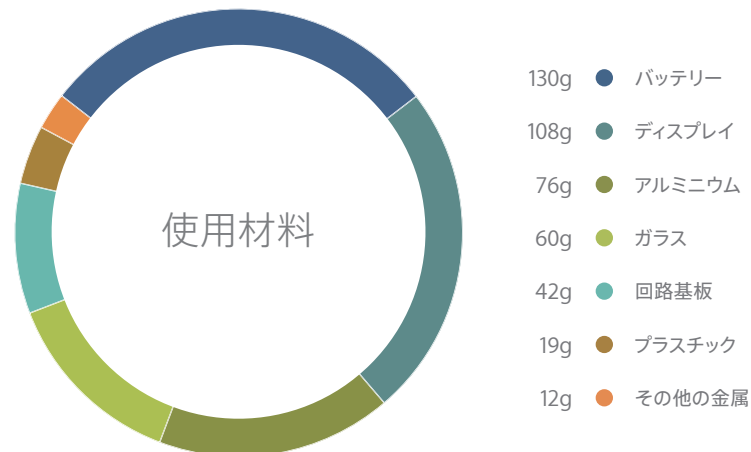
### iPad Air 2(Wi-Fi + Cellularモデル)の電力消費量

モード	100V	115V	230V
スリープ	0.22W	0.22W	0.26W
アイドル - ディスプレイオン	3.13W	3.14W	3.21W
電源アダプタ無負荷	0.073W	0.073W	0.084W
電源アダプタ効率	78.3%	78.6%	77.8%

## 材料効率

極めてコンパクトなAppleの製品設計とパッケージデザインは、材料効率で業界をリードしています。製品の材料使用量を減らすことが、輸送効率の最大化につながります。また、製造時のエネルギー消費の削減と、製品寿命が終わった時に発生する材料廃棄物の低減にも役立ちます。iPad Air 2は、アルミニウムをはじめとするリサイクル効率の高い材料でできています。下のグラフは、iPad Air 2で使われている材料の内訳を示しています。

### iPad Air 2(Wi-Fi + Cellularモデル)の使用材料





iPad Air 2の小売用パッケージでは、再生素材を最低38パーセント使用しています。

## パッケージ

iPad Air 2のパッケージは、リサイクル効率に優れています。また、再生素材を最低38パーセント含む段ボール紙と、再生素材100パーセントの成形ファイバーを使用しています。下の表は、iPad Air 2のパッケージで使われている材料の内訳を示しています。

### iPad Air 2のパッケージの内訳(米国仕様)

材料	小売用ボックス	小売および出荷用ボックス
紙(段ボール、成形ファイバー)	170g	392g
高耐衝撃性ポリスチレン	61g	61g
その他のプラスチック	6g	6g

## 使用制限物質

Appleは長年にわたり、製品とパッケージにおける有害物質の使用を率先して制限してきました。この戦略の一環として、すべてのApple製品は、厳密な「電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州指令」(RoHS指令)に準拠しています。RoHS指令で制限されている材料には、鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、BFR(臭素系難燃剤)であるPBB(ポリ臭化ビフェニル)とPBDE(ポリ臭化ジフェニルエーテル)があります。iPad Air 2は、RoHS指令の条件を満たすだけでなく、以下のさらに厳しい制限にも適合しています。

- ディスプレイのガラスにヒ素不使用
- LEDバックライトディスプレイに水銀不使用
- BFR(臭素系難燃剤) 不使用
- PVC(ポリ塩化ビニル) 不使用
- ベリリウム不使用



## リサイクル

Appleは、非常に効率の良い設計とリサイクル効率の高い材料の使用により、製品寿命の終了時に発生する材料廃棄物を最小限に減らしています。さらにAppleは、自社製品を販売する国の99パーセントでリサイクルプログラムを実施するか、プログラムに参加しています。これらのプログラムの利用方法については、[www.apple.com/jp/recycling](http://www.apple.com/jp/recycling) をご覧ください。

## 定義

**温室効果ガス排出量:** 予想排出量は、ISO 14040およびISO 14044で規定されたガイドラインおよび条件に従って計算しています。この計算には、二酸化炭素換算排出量 (CO<sub>2</sub>e) の地球温暖化係数 (GWP 100年) に影響する以下のライフサイクル段階が含まれます。

- **製造:** 原料の採取、生産、輸送と、すべての部品および製品パッケージの製造、輸送、組み立てを含みます。
- **輸送:** 完成した製品と製品パッケージを製造工場から各地域の流通センターに運ぶ航空および海上輸送を含みます。流通センターからエンドユーザーへの製品輸送は、地域の地理的条件にもとづく平均距離を使ってモデル化されています。
- **使用:** ユーザーによる電力消費期間は3年間を想定しています。製品使用のシナリオは、ユーザーの過去の使用データにもとづいています。
- **リサイクル:** 回収センターからリサイクルセンターまでの輸送、機械的分離および部品破砕に使われるエネルギーを含みます。

**エネルギー効率用語:** iPadのテストは、バッテリーをフル充電し、Lightning - USBケーブル(1m)をつないだ10W USB電源アダプタで給電した状態で実施。この報告書のエネルギー効率値は、コンピュータのENERGY STARプログラム要件Version 6.1にもとづいています。詳しくは [www.energystar.gov](http://www.energystar.gov) をご覧ください。

- **スリープ:** 操作しない状態が2分間(デフォルト設定)続いた時に自動的に切り替わる低電力モード。スリープ/スリープ解除ボタンを押して切り替えることもできます。携帯電話データ通信をオフにした状態でWi-Fiに接続。その他のすべての設定はデフォルト設定のままテストを行いました。
- **アイドル - ディスプレイオン:** ディスプレイの明るさは、コンピュータのENERGY STARプログラム要件Version 6.1の定義にもとづいて設定し、明るさの自動調節をオフにしました。携帯電話データ通信をオフにした状態でWi-Fiに接続。その他のすべての設定はデフォルト設定のままテストを行いました。
- **電源アダプタ無負荷:** Lightning - USBケーブル(1m)をつないだ10W USB電源アダプタをAC電源のみに接続し、iPad Air 2に接続していない状態。
- **電源アダプタ効率:** Lightning - USBケーブル(1m)をつないだ10W USB電源アダプタの定格出力電流の100パーセント、75パーセント、50パーセント、25パーセントで効率をテストした場合の平均測定値。

**使用制限物質:** Appleは、臭素と塩素の含有量がそれぞれ900ppm (parts per million) 未満の素材をBFR不使用、PVC不使用と定義しています。Appleは、ベリリウムの含有量が1,000ppm (parts per million) 未満の素材をベリリウム不使用と定義しています。Appleによる有害物質の使用制限の詳細については、[www.apple.com/jp/environment/toxins](http://www.apple.com/jp/environment/toxins) をご覧ください。

1. 製品の評価は米国仕様のiPad Air 2 Wi-Fi + Cellularモデル(64GB)にもとづいています。  
2. iPad Air 2は米国とカナダでEPEATのGold認定を受けました。  
© 2016 Apple Inc. All rights reserved.